

【実現のために必要なもの】

- ・資金→クラウドファンディングの活用
- ・情報→生物多様性マップや google の地図などを活用
- ・人々→訪れた方々を迎える人（地域の人材不足？）  
里山生態系の知識・スキルをもつ人材  
イベントなどを活用した集客  
（地域、学識者、都市在住者が一体となれるように）
- ・土地→里山保全に活用できる物件はどこに？  
みんなで集まれる場所はどこに？

いろいろ足りない！

里山生態系のデータベース化

リアルポケモンGO！

（三浦半島GO！）

→ゲームを活用して、里山の生態系を知り、  
楽しみ、守り、育てる意欲の伸長

全身を使って！

【里山を訪ねる楽しみのために】

- ・拠点（アジト）を作る  
→大規模里山公園、古民家カフェ、体験農園など
- ・体験を通じて里山と触れ合い、里山を知る  
→ザリガニ釣り、田植え、稲刈り、耕作  
…これらの活用が里山生態系に役立っていることを知る
- ・食を通じて里山を楽しむ  
→ザリガニピザ、餅つき、収穫祭  
⇒「親子」で「手軽」に体験して楽しむ。里山を通じた環境教育の実現。

【何が居るのか知るために】

写真、動画を活用して、紹介する  
→里山に行ってみたい！という意欲の向上

【どこに居るのか知るために】

GPS, GISを活用した位置情報の活用。  
→意外と身近にあるかも？という意欲の伸長

知的好奇心をくすぐる

遊び要素で学びを生む

【ゲームを楽しむために】

三浦半島の里山を訪ね、里山特有の生物を集めていく  
→調べて知る、新たに発見してデータベースが増える。情報が蓄積される。

【ゲームの達成度を実感するために】

称号、ランキング  
里山マスター！